



活用して適切に命を守ろう

救急車を呼ぶか悩んだときの便利サービス

救急車は、緊急性の高い症状の方や、重症の方の命を守るための市民サービスですが、いざ、急病になったり、ケガを負ったとき、「この場合は救急車を呼んでよいのだろうか?」と悩む方もいるかと思います。そこで、今回は、救急車を呼ぶか悩んだときに活用できるサービスをご紹介します。



救急電話相談窓口

医師、看護師、トレーニングを受けた相談員等が電話口で症状などを聞き取り、「緊急性のある症状か」や「すぐに病院を受診する必要があるか」等を判断します。相談時に、緊急性が高いと判断された場合は、迅速に救急出動へ取り次ぎを行ってくれます。

【茨城県救急電話相談窓口】※24時間365日対応。相談無料。

(プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)

大人：# 7119 子供(15歳未満)：# 8000

(ダイヤル回線、一部のIP電話から)

大人・子供共通：050-5445-2856

全国版救急受診スマートフォンアプリ「Q助」

画面上で選択肢を選ぶだけで、緊急度に応じた必要な対応(「今すぐ救急車を呼びましょう」、「緊急ではありませんが医療機関を受診しましょう」など)を案内してくれる消防庁のスマートフォンアプリです。



◀ ios アプリ
ダウンロードは
こちらから



◀ Android アプリ
ダウンロードは
こちらから

消防NEWS

令和5年常陸大宮市消防出初式を開催

1月8日(日)、常陸大宮西部総合公園体育館において、多数のご来賓を迎え、消防職員や消防団員約400名が参加し、地域防災への決意を新たに士気高揚を図りました。

